

地方自治体アンケート調査質問票 (案)  
(土木関係部局とりまとめ担当アンケート)

資料9

【ご回答時の留意事項等】

※本アンケートは、平成30年2月1日時点の状況について記入してください。

※本アンケート中に用いている用語

- ・公共構造物(構造物):道路、河川・ダム、砂防、下水道、港湾、公園、海岸、空港の各分野における構造物
- ・公共施設(施設):公営住宅
- ・維持管理:公共構造物や公共施設の機能を維持するための巡視、点検、診断、補修、修繕の総称
- ・更新:老朽化を要因とした公共構造物・公共施設の造り替え

※本アンケートの回答方法

- (1つ選択)は、「○」を該当する項目を一つ選択してください。
- (複数選択)は、「□」を該当する項目全てを選択してください。
- (自由記入)は、の中に、具体的に回答をご記載ください。なお、ご意見等が の中に収まらない(表示されない)場合でも途中で改行することなく記載してください。

基本事項

はじめにご所属(部署名)、お名前、ご連絡先をご記入ください

自治体コード:  ※別シート『自治体コード表』を参考に、貴団体の自治体コードを記入してください

貴自治体名:

所属部署名:

回答者氏名:

連絡先(TEL):

(メール):

①管理体制

○貴団体における担当職員の数及び今後の見通し

質問1 貴団体における、公共構造物・公共施設の維持管理・更新業務を担当する職員の数を記入してください。(自由記入)  
ここでは、今回のアンケート調査の対象となる9つの公共構造物・公共施設分野の合計をお答えください。  
また、技術職員に関しては、分野の内訳をお答えください。

職員数	→	<input type="text"/>	名					
職員のうち、技術職員数		<input type="text"/>	名	→	技術職員数	土木	<input type="text"/>	名
職員のうち、兼務職員数		<input type="text"/>	名			建築	<input type="text"/>	名
※兼務職員数:		<input type="text"/>				電気	<input type="text"/>	名
						機械	<input type="text"/>	名
						その他	<input type="text"/>	名

※「職員数」には、資格区分等を問わず全ての職員を含む  
※「兼務職員数」は、維持管理・更新業務の専任ではなく、その他業務を兼任している職員の数

質問1-1 貴団体では、維持管理・更新を担当する職員の増員の予定はありますか？(1つ選択)

- ①増員は必要であり、具体的に増員が予定されている
- ②増員は必要だが、増員の予定はない
- ③現在の職員で充分であり、増員の必要性は感じていない
- ④減員の見通しである

○現在の維持管理予算

質問2 貴団体における公共構造物・公共施設の維持管理に係る予算はどの程度ですか？(自由記入)  
※補正予算等を含む年間予算を、事業費ベース(事務費を除く。国費、一般財源、その他経費等を含む。)で、千円単位でお答えください。  
※今回のアンケート調査の対象となる9つの公共構造物・公共施設分野の合計をお答えください。

平成24年度	<input type="text"/>	千円
平成25年度	<input type="text"/>	千円
平成26年度	<input type="text"/>	千円
平成27年度	<input type="text"/>	千円
平成28年度	<input type="text"/>	千円
平成29年度	<input type="text"/>	千円

※回答頂いた選択肢について留意事項があればご記入ください(自由記入)

②適切な維持管理・更新に向けた取組状況

○技術者の育成・確保

質問3 貴団体において、適切な維持管理・更新のために取り入れている人材育成、推進体制の整備に関する取組は何ですか？(複数選択)

- (1) 維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修を設けている
- (2) 国や他機関等における維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修に人材を派遣している
- (3) ME※等の総合的な人材育成システムを活用している
- (4) 維持管理・更新に詳しい職員や専任できる職員を配置している
- (5) 維持管理・更新にあたる職員(技術職員等)を積極的に採用している
- (6) OJTを実施している
- (7) 外部の技術的知見や人材を活用する仕組みを導入している
- (8) その他(自由記入) →
- (9) 特に取組は行っていない

※メンテナンスエキスパート(ME):  
地域のインフラ維持管理技術を高めるため、一部の地域で大学等を中心に実施している技術者養成プログラムの修了者

質問3-1 (7)を回答した場合、どのような取組を導入していますか？(複数選択)

- a. NPO、ボランティアの活用
- b. 指定管理者制度の導入
- c. 維持管理・更新に関する専門家を職員として採用(技術職員とは別)
- d. 民間からの技術者派遣を受けている
- e. 大学等の研究機関との連携
- f. 県等の建設技術センターを活用している
- g. 産学官の連携組織を設置
- h. その他(自由記入) →

③その他

○インフラメンテナンス国民会議について

質問4 社会資本整備審議会・交通政策審議会技術分科会技術部会 社会資本メンテナンス戦略小委員会で提言された「インフラメンテナンス国民会議」は、社会全体でインフラメンテナンスに取り組む機運を高め、未来世代によりよいインフラを引き継ぐべく、産学官民が有する技術や知恵を総動員するためのプラットフォームとして、平成28年11月に設立されました。(事務局:国土交通省)  
インフラメンテナンス国民会議は「自治体支援」を目的の一つとし、今後各地方ブロックに地方フォーラムを設立し、ベストプラクティスの紹介や維持管理に関するニーズとシーズのマッチング等の自治体向けの活動を全国で展開していく予定です(別添資料参照)。

- つきましては、
- 全国の自治体の課題解決の一助として、貴自治体の取り組みを共有
  - 貴自治体の課題解決の一助として、他の自治体の取り組みや最新技術・サービス動向等の情報収集
  - 我が国のインフラメンテナンスに関する技術開発の参考に、貴自治体の課題等を情報発信などの取り組みに協力いただけませんか。

※入会により、活動をお知らせするメールマガジンが毎月2回程度配信され、その後、興味のある活動に参画頂くだけです。  
また、入会に、費用がかかるものではありません。

このようなインフラメンテナンス国民会議の取り組みに協力し、入会しますか。(1つ選択)

○①はい → 「①はい」を選択の場合、以下の欄にご担当者様のご所属・氏名等をご記入ください(これで入会手続きは完了です)

- ②いいえ(入会済みである)
- ③いいえ(その他の理由)

③を選択の場合、理由をお聞かせください。

宛先① (代表)	部署	<input style="width: 150px;" type="text"/>
	役職	<input style="width: 150px;" type="text"/>
	氏名	<input style="width: 150px;" type="text"/>
	連絡先(メール)	<input style="width: 150px;" type="text"/>
宛先② (副)	部署	<input style="width: 150px;" type="text"/>
	役職	<input style="width: 150px;" type="text"/>
	氏名	<input style="width: 150px;" type="text"/>
	連絡先(メール)	<input style="width: 150px;" type="text"/>
	連絡先(電話)	<input style="width: 150px;" type="text"/>

○独自の取組の状況

質問5 貴団体において、維持管理・更新における独自の取組、力を入れている取組について記載してください。

(自由記入)

○お気づきの点があれば

質問6 その他、お気づきの点や、ご意見などがございましたら記載してください。

(自由記入)

- ◆土木関係部局とりまとめ担当用アンケートは以上です。ご回答いただき、誠にありがとうございました。
- ◆各分野の担当部署の方へアンケートを配布・回収いただき、自治体コードをご確認の上、提出をお願いいたします。

# 地方自治体アンケート調査質問票 (案)

(分野別担当用)

## 【ご回答時の留意事項等】

※本アンケートは、平成30年2月1日時点の状況について記入してください。

### ※本アンケート中に用いている用語

- ・公共構造物(構造物):道路、河川・ダム、砂防、下水道、港湾、公園、海岸、空港の各分野における構造物
- ・公共施設(施設):公営住宅
- ・維持管理:公共構造物や公共施設の機能を維持するための巡視、点検、診断、補修、修繕の総称
- ・更新:老朽化を要因とした公共構造物・公共施設の造り替え
- ・巡視:公共構造物等の変状有無等を日常の巡回、パトロールにより確認
- ・点検:公共構造物等の細部や内部を確認し、構造物等の損傷状況(老朽化状況)を把握
- ・診断:点検で把握した損傷状況(老朽化状況)をもとに、構造物毎に健全性を判定
- ※回答にあたっては特に「巡視」「点検」「診断」の定義に注意してください。
- ・補修:劣化した部位・部材等の性能・機能を実用上支障のない状態に維持するための措置
- ・修繕:劣化した部位・部材等の性能・機能を建設当初の状態あるいは実用上支障のない状態まで回復させる措置
- ・予防保全:公共構造物・公共施設、設備の使用上の故障の発生を未然に防止するために、規定の間隔又は基準に従って遂行し、構造物等の機能劣化、又は故障の確率を低減するために行う保全
- ・施設の台帳:公共構造物・公共施設に関する基礎的な事項を記録する図面や帳簿
- ・維持管理情報:公共構造物や公共施設の点検・維持管理、補修、修繕等の履歴に関する情報

### ※本アンケートの回答方法

- (1つ選択)は、「○」を該当する項目を一つ選択してください。
- (複数選択)は、「□」を該当する項目全てを選択してください。
- (自由記入)は、の中に、具体的に回答をご記載ください。なお、ご意見等が  の中に収まらない(表示されない)場合でも途中で改行することなく記載してください。

## 基本事項

はじめにご所属(部署名)、お名前、ご連絡先をご記入ください

自治体コード:  ※別シート『自治体コード表』を参考に、貴団体の自治体コードを記入してください

貴自治体名:

所属部署名:

回答者氏名:

連絡先(TEL):

(メール):

貴部署が管理する公共構造物・公共施設を、下記選択肢から選んでください。(1つ選択)

- 道路 ○河川・ダム ○砂防 ○下水道 ○港湾 ○公園 ○海岸 ○空港 ○公営住宅
- ※同一部署が複数の公共構造物・公共施設を管理する場合は、分野別にシートを分けて回答してください。

## ①管理体制

### ○施設情報の管理

質問1 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、施設の台帳を整理していますか？(1つ選択)

※施設の台帳:公共構造物・公共施設に関する基礎的な事項を記録する図面や帳簿

- (1) 全ての施設で整理し、改良工事等の終了後に速やかに更新している
- (2) 全ての施設で整理しているが、施設数が多く、対応箇所が一定程度蓄積され次第、一括して更新作業を進めている
- (3) 全ての施設で整理しているが、施設数が多く、更新作業が追いついていない
- (4) 台帳整理は行っているが、整備年次の古い施設等が多く、整理できていない施設もある
- (5) 台帳整理は行っているが、整理ができていない施設が多い
- (6) その他(自由記入) →

質問1-1 (3)~(6)を回答した場合、その理由は何ですか？(複数選択)

- a. 委託により整理を進めており、予算の不足から対応できていないため
- b. 職員が直接整理しており、他業務の優先順位が高く、人材が不足しているため
- c. 台帳整理に必要な資料・情報(図面等)が不足しているため
- d. その他(自由記入) →

質問2 施設の台帳はどのように管理していますか？該当する項目を選択してください(複数選択)

公共構造物・公共施設によって管理方法が異なる場合は複数選択し、それぞれに該当する公共構造物・公共施設をお答えください。

- ①エクセル等の編集可能な形式で管理しており、情報の閲覧・検索・集計等が可能な様式で(データベースとして)管理している →
- ②エクセル等の編集可能な形式で管理しているが、データベース化はしていない →
- ③紙資料で管理している(報告書、調書のファイリングなど) →
- ④報告書等の紙資料をPDF化(又は画像化)した電子データを管理している →
- ⑤その他(自由記入) →

(該当する公共構造物・公共施設)

質問2-1 質問2で、データベースとして管理していない(②、③、④)を回答した場合、その理由は何ですか？(複数選択)

- ①職員数が不足しているため
- ②予算が不足しているため
- ③データベース化に係る知識・ノウハウが不足しているため
- ④データベースを活用する必要性がないため
- ⑤その他(自由記入) →

○維持管理情報の管理

質問3 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設の巡視、点検、診断結果等の維持管理情報※はどのように管理していますか？(1つ選択)

※維持管理情報：公共構造物や公共施設の点検・維持管理、補修、修繕等の履歴に関する情報

なお、ここでいうデータベース化とは、エクセル等の編集可能な形式で管理しており、かつ情報の閲覧・検索・集計等が容易に可能な様式で管理することをいいます

- ①エクセル等の編集可能な形式で管理しており、情報の閲覧・検索・集計等が容易に可能な様式で管理(データベース化)している
- ②エクセル等の編集可能な形式で管理しているが、データベース化はしていない
- ③紙資料で管理している(報告書、調書のファイリングなど)
- ④報告書等の紙資料をPDF化(又は画像化)した電子データを管理している
- ⑤その他(自由記入)→

質問3-1 質問3でデータベースとして管理していない((2)~(4))と回答された場合、その理由を選択してください。(複数選択)

- ①予算が不足しているため
- ②データベース化に係る知識・ノウハウが不足しているため
- ③データベースや維持管理情報を活用する必要性がないため
- ④その他(自由記入)→

質問4 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設の巡視・点検、診断結果等の維持管理情報を、施設の台帳やそのほかの維持管理台帳等に整理していますか？(1つ選択)

- ①施設台帳に維持管理情報を整理している
- ②維持管理情報を別の台帳等に整理している
- ③委託業務の報告書等として、施設毎でなく実施時期等により整理している
- ④整理していない
- ⑤その他(自由記入)→

質問4-1 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設の巡視、点検、診断結果等の維持管理情報はどのように活用していますか？(複数選択)

- ①補修等を行うべき構造物等を特定するために活用している
- ②補修等を行うべき構造物等の優先順位を検討するために活用している
- ③補修等の実施方針(詳細設計等)を検討するために活用している
- ④維持管理情報は活用していない
- ⑤その他(自由記入)→

質問4-2 維持管理情報を活用していないと回答された場合、その理由をお答えください。(複数選択)

- ①情報が活用可能な形式で管理されていないため
- ②補修等の実施方針や優先順位を検討するために必要な情報項目がない
- ③補修等の予定がない
- ④その他(自由記入)→

質問5【都道府県のみ】 貴都道府県では、台帳情報の電子化、データベース整備について、市区町村に対する支援を行っていますか？(複数回答)

該当する項目を選択し、それぞれについて、具体的な取り組み内容を自由記入欄に記入してください。

- ①データベースとして管理すべき項目などの標準仕様について、指針・マニュアル等として整備している
- ②市区町村が活用可能なシステムを県が整備し管理している
- ③電子化、データベース整備に対して予算的な支援を行っている
- ④電子化、データベース整備に対する相談などに応じている
- ⑤その他の支援を実施している
- ⑥実施していない

→【自由記入欄】(選択した項目それぞれについて、具体的な取り組み内容を記入してください)

- ①を選択した場合→
- ②を選択した場合→
- ③を選択した場合→
- ④を選択した場合→
- ⑤を選択した場合→

○公共構造物・公共施設の管理体制と課題

質問6 貴部署では、CIMやGISを活用し、公共構造物・公共施設情報を管理する取り組みを行っていますか？(複数選択)

CIM(Construction Information Model)は、インフラの形状や材質、維持管理情報等を3次元情報として管理するシステムで、マネジメント業務の効率化が期待されています。

GIS(Geographical Information System)は、インフラの位置(座標)、属性に関する情報を管理するシステムで、地域の道路ネットワークや施設配置、更には人口分布等の多様な情報と重ね合わせることができるため、政策立案への活用が期待されています。

- ①CIMを導入しており、公共構造物・公共施設の情報を管理している
- ②GISを導入しており、公共構造物・公共施設の情報を管理している
- ③CIMを導入しているが、公共構造物・公共施設の情報管理に活用していない
- ④GISを導入しているが、公共構造物・公共施設の情報管理に活用していない
- ⑤CIMの導入を検討している
- ⑥GISの導入を検討している
- ⑦いずれも導入していない

**②維持管理・更新のPDCAサイクルの確立状況**

**○巡視・点検・診断の実施状況と実施体制について**

質問7 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、巡視は実施していますか？(複数選択)

※巡視・点検・診断の定義は当該ページ上部の【ご回答時の留意事項等】をご確認ください。

- ①職員が実施している
- ②建設業者、コンサルタント等の委託業者が実施している(都道府県等による一括発注を含む)
- ③都道府県や都道府県の建設技術センター等が実施している
- ④その他(自由記入)→
- ⑤巡視を実施していない・出来ていない

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

質問7-1 巡視を実施している(①~④を回答した)場合、以下にご回答ください。

質問7-1-1 巡視はマニュアル等に基づいて実施していますか？(1つ選択)

- ① 自ら定めたマニュアル等を基にしている
- ② 他機関が定めたマニュアル等を基にしている
- ③ マニュアル等には基づいていない

質問7-1-2 巡視を実施する頻度はどの程度ですか？(1つ選択)

- ① 毎日
- ② 2日に1度程度(定期的実施)
- ③ 週に1~2回程度(定期的実施)
- ④ 月に1~2回程度(定期的実施)
- ⑤ その他(定期的実施)
- ⑥ 不定期に実施

頻度:

頻度:

質問7-1-3 巡視を実施する構造物等の割合は管理する全数のうちのどの程度ですか？(1つ選択)

- ① 全ての構造物等を対象としている
- ② 巡視を行う構造物等を選択している
- ③ 一部の構造物等のみに限られる

質問7-2 「質問7」で、巡視を「⑤実施していない・出来ていない」と回答した場合、以下にお答え下さい。

質問7-2-1 巡視を実施していない・出来ていない理由は何ですか？(複数選択)

- ① 職員数が不足しているため
- ② 職員の技術力が不足しているため
- ③ 予算が不足しているため
- ④ 巡視のための機材やマニュアルが不足しているため
- ⑤ 利用者からの情報提供等がある場合のみ巡視を実施しているため
- ⑥ 巡視を実施していても、これまでに事故等の問題が生じていないため
- ⑦ その他(自由記入)→

質問8 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、点検はどのように実施していますか？(複数選択)

※巡視・点検・診断の定義は当該ページ上部の【ご回答時の留意事項等】をご確認ください。

- ①職員が実施している
- ②建設業者、コンサルタント等の委託業者が実施している
- ③都道府県や都道府県の建設技術センター等が実施している
- ④その他(自由記入)→

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

質問8-1 点検を実施する上での課題について、以下の質問にお答えください。

質問8-1-1 点検を直営で実施する上での課題について、あてはまるものを選択してください。(複数選択)

- ①点検を実施する職員が不足
- ②技術が不足
- ③その他(自由記入)→

質問8-1-2 点検を委託して実施する上での課題について、あてはまるものを選択してください。(複数選択)

- ①点検予算が不足
- ②点検業務の入札・発注手続きに手間がかかる
- ③点検業務の入札に対し、応札業者がいない場合がある
- ④その他(自由記入)→

質問8-2 点検の実施状況や今後の見通しについて、あてはまるものを選択してください？(1つ選択)

- ①これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施しており、今後も実施できる見通しである
- ②これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施しているが、今後は難しい
- ③これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施はできていないが、今後は実施できる見通しである
- ④これまで法律等に基づく点検頻度(計画)に基づき実施はできておらず、今後も難しい

質問9 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、診断はどのように実施していますか？(複数選択)

※巡視・点検・診断の定義は当該ページ上部の【ご回答時の留意事項等】をご確認ください。

- ①点検と同様の体制で実施している
- ②点検とは別の体制で、職員が実施している
- ③点検とは別の体制で、建設業者、コンサルタント等への委託により体制を構築し、実施している
- ④点検とは別の体制で、都道府県や都道府県の建設技術センター等により体制を構築し、実施している
- ⑤その他(自由記入)→

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

○個別施設計画策定状況と実施上の課題

質問10 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、個別施設計画の検討・策定状況をお答えください。(1つ選択)

- ①既に策定している
- ②一部施設は策定している
- ③策定していない

質問10-1 質問10で「①既に策定している」「②一部施設は策定している」と回答した場合、以下の質問にお答えください。

質問10-1-1 個別施設計画は公表していますか。(1つ選択)

- ①公表している
- ②一部公表している
- ③今後、公表する予定
- ④公表していない(理由を記入してください)→

質問10-1-2 個別施設計画に基づく補修・修繕等の措置の実施見通しについてお答えください。(1つ選択)

- ①計画通り、着実に実施できる
- ②計画通り実施できるか不安はある
- ③計画通り実施することは難しい

質問10-1-3 質問10-1-2で、「②計画通り実施できるか不安はある」、「③計画通り実施することは難しい」と回答した場合、その理由は何ですか?(複数選択)

- ①今後、措置に必要な予算が十分に確保できるか不透明であるため
- ②職員が不足しているため
- ③地域において、補修・修繕における設計・工事等の担い手が不足しているため
- ④点検に係る体制、予算の負担が大きく継続するのが困難
- ⑤その他(自由記入)→

質問10-2 質問10で「②一部施設は策定している」「③策定していない」と回答した場合、以下の質問にお答えください。

質問10-2-1 策定していない理由は何ですか?(複数選択)

- ①検討を行う職員が不足している
- ②検討に必要な予算が不足している
- ③検討に必要な技術的知見が不足している
- ④その他(自由記入)→

質問10-2-2 策定完了となる時期はいつ頃を予定していますか?(複数選択)

公共構造物・公共施設によって策定完了時期が異なる場合は複数選択し、それぞれに該当する公共構造物・公共施設をお答えください。

(該当する公共構造物・公共施設)

- ①平成28年度末までに策定済み →
- ②平成29年度末まで →
- ③平成30年度末まで →
- ④平成31年度末まで →
- ⑤平成32年度末まで →
- ⑥それ以降(自由記入) → 年度末まで →
- ⑦未定 →


質問10-2-3 個別施設計画を策定するにあたり不足することや技術的知見は何ですか?(複数選択)

- ①公共構造物・公共施設の劣化予測
- ②公共構造物・公共施設の維持管理・更新費用の推定方法(ライフサイクルコスト(LCC)算定方法等)
- ③修繕等の措置を行う公共構造物・公共施設の優先順位の検討など、対策検討
- ④予算
- ⑤その他(自由記入)→

**③維持管理・更新費用の把握(推計)状況**

**○中長期的に維持管理・更新に必要となる費用の把握(推計)状況**

質問11 貴担当部署における公共構造物・公共施設において、中長期的に必要となる維持管理・更新費を把握していますか？(1つ選択)

- (1) 推計は実施していないが、過去の投資実績等から必要となる費用の見通しを大まかに想定している
- (2) 過去の投資実績や構造物等の耐用年数・処分制限期間等から必要となる費用を推計している
- (3) 過去の投資実績や構造物等の耐用年数・処分制限期間等のほか、これまでの維持管理経験等を踏まえ、より実態に即した推計を実施している
- (4) 過去の投資実績や構造物等の耐用年数・処分制限期間等のほか、構造物等の老朽化の実態や劣化予測等による解析を踏まえ、さらに実態に即した推計を実施している
- (5) どの程度の費用が必要となるのか、把握していない

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

--

質問11-1 維持管理・更新費を把握している((1)~(4)を回答した)場合、以下にご回答下さい。

質問11-1-1 推計額の総額及び内訳(「巡視」「点検」「補修」「修繕」「更新」に必要となる費用)を以下の欄にご記入ください。(自由記入)

【総額】	<input style="width: 95%;" type="text"/>	億円
【内訳】	巡視	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	点検	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	補修	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	修繕	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	更新	<input style="width: 95%;" type="text"/>

※上記とは異なる分類で内訳を把握している場合、下記の記入欄に項目・推計額を記入してください。

例)「補修」、「修繕」を個々に把握していないが、合計額を把握している場合 など

(内訳の項目および推計額)

内訳項目	推計額
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>

億円  
億円  
億円  
億円

質問11-1-2 どの程度の期間を展望していますか？(1つ選択)

- ① 5年程度
- ② 10年程度
- ③ 20年程度
- ④ 30年程度
- ⑤ 40年程度
- ⑥ 50年程度
- ⑦ その他(自由記入) →  年程度

質問11-1-3 質問11-1-2について、その期間とした理由は何ですか？(1つ選択)

- ① 関連計画(公共施設等総合管理計画)による期間にあわせてため
- ② 関連計画(公共施設等総合管理計画を除く)による期間にあわせてため
- ③ その他(自由記入) →

質問11-1-4 必要となる費用について、現在の予算額と比較するとどのような状況ですか？(1つ選択)

- ① 十分足りる見込み
- ② 若干不足する見込みであるが、行政努力により対応可能
- ③ 不足する見込み
- ④ 大幅に不足する見込み

質問11-1-5 平成35年度、平成45年度それぞれの推計額(単年度)を下記の欄にご記入ください。(自由記入)

※平成35年度、45年度の推計額を把握していない場合は、それぞれ当該年度に最も近い年度(概ね当該年度の前後3~4年程度を想定)の額を記入してください。それぞれ、推計額の内訳(「巡視」「点検」「補修」「修繕」「更新」それぞれ)についてもご記入ください。

①平成35年度(単年度)の推計額

【総額】	<input style="width: 95%;" type="text"/>	億円
【内訳】	巡視	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	点検	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	補修	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	修繕	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	更新	<input style="width: 95%;" type="text"/>

※上記とは異なる分類で内訳を把握している場合、下記の記入欄に内訳項目・推計額を記入してください。

例)「補修」、「修繕」を個々に把握していないが、合計額を把握している場合 など

(内訳の項目および推計額)

内訳項目	推計額
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>

億円  
億円  
億円  
億円

②平成45年度(単年度)の推計額

【総額】	<input style="width: 95%;" type="text"/>	億円
【内訳】	巡視	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	点検	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	補修	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	修繕	<input style="width: 95%;" type="text"/>
	更新	<input style="width: 95%;" type="text"/>

※上記とは異なる分類で内訳を把握している場合、下記の記入欄に内訳項目・推計額を記入してください。

例)「補修」、「修繕」を個々に把握していないが、合計額を把握している場合など

(内訳の項目および推計額)

内訳項目	推計額
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>
<input style="width: 95%;" type="text"/>	<input style="width: 95%;" type="text"/>

億円  
億円  
億円  
億円

質問11-2 維持管理・更新費を推計している(2)~(4)を回答した場合、以下の質問にお答えください。(1つ選択)

質問11-2-1 推計に当たり国や関係機関、民間企業が提供する更新費用試算ソフト等を使用しましたか。(1つ選択)

①総務省が提供する更新費用試算ソフトを使用した  
 ②上記①以外の更新費用試算ソフトを使用した  
 ③更新費用試算機能を含む総合的な資産管理システム(マネジメントシステム)を使用した  
 ④更新費用試算ソフト等は使わず、自前で試算した  
 ⑤大学等の第三者に更新費用の試算を依頼した → 試算の方法を具体的に記入してください  
 ⑥その他(自由記入) → \_\_\_\_\_

②、③を選択した場合、試算ソフト・システム名、提供主体を記入してください。

ソフト・システム名称	_____
提供主体	_____

質問11-2-2 推計に当たり国や関係機関が提供するマニュアル等を参考にしましたか。(1つ選択)

①国や関係機関が提供する更新費用試算マニュアルを参考にした → マニュアルの名称・提供主体をお答えください  
 ②都道府県が提供する更新費用試算マニュアルを参考にした → マニュアルの名称・提供主体をお答えください  
 ③その他(自由記入) → \_\_\_\_\_  
 ④参考にしていない

質問11-2-3 推計を行う上での課題についてお答えください。(複数選択)

①職員数が不足している(費用の把握、推計に必要なデータの整理を行う余裕がない)  
 ②技術的知見が不足している(費用の把握、推計方法がわからない)  
 ③予算が不足している  
 ④費用の把握、推計を行うために必要なデータの蓄積が不足している  
 ⑤その他(自由記入) → \_\_\_\_\_

質問11-2-4 将来の見通しについて、費用を縮減・平準化するためにどのような検討を行っていますか。(複数選択)

①予防保全の考え方を導入する  
 ②修繕等の措置が必要な公共建築物・公共施設を、老朽化の度合いや重要性などの観点から、優先順位を付ける  
 ③公共建築物・公共施設の廃止や集約化をする  
 ④やむを得ず修繕・更新等の措置を後送りする  
 ⑤その他(自由記入) → \_\_\_\_\_  
 ⑥検討していない・検討出来ていない

質問11-2-5 質問11-2-4で「①予防保全の考え方を導入する」を回答した場合、その縮減額は把握していますか。(1つ選択)

また、「①把握している」場合は、縮減額及び試算方法等をお答えください。  
 ①把握している → 「①把握している」場合、縮減額及び試算方法等を下記の欄に記入してください。  
 ②していない

【縮減額及び試算方法等】

縮減額: \_\_\_\_\_

試算方法等: \_\_\_\_\_

質問11-3 (5)を回答した場合、維持管理・更新に必要な費用を把握していない理由は何ですか。(複数選択)

a. 職員数が不足しており、費用の把握、推計に必要なデータの整理を行う余裕がないため  
 b. 技術的知見が不足しており、費用の把握、推計方法が分からないため  
 c. 予算が不足しており、費用の把握、推計を行うことができないため  
 d. 費用の把握、推計を行うために必要なデータの蓄積が不足しているため  
 e. 維持管理費の予算費目等が無く把握できないため  
 f. 費用の把握、推計を行う必要性を感じないため  
 g. その他(自由記入) → \_\_\_\_\_

④公共施設の老朽化が進む中での懸念事項

○公共建築物・公共施設の老朽化が進む中での懸念事項

質問12 貴担当部署における公共建築物・公共施設の老朽化が進行する中で、今後懸念されることは何ですか。(複数選択)

また、今後懸念されることとして4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に懸念されることを3つ選び、その番号を記載してください。

(1) 予算の不足等により、構造物等の機能・サービス水準が低下する  
 (2) 予算の不足等により、構造物等の機能・サービス水準低下のほか、安全性に支障が生じる  
 (3) 老朽化する構造物等が増加し、適切に維持管理・更新を行うための職員数が不足する  
 (4) 老朽化する構造物等が増加し、適切に維持管理・更新を行うための技術力が不足する  
 (5) 増加する老朽化構造物等への対応により、新規投資が困難となる  
 (6) 増加する老朽化構造物等への対応により、既存構造物等の統廃合が必要となる  
 (7) その他(自由記入) → \_\_\_\_\_  
 (8) 構造物等の老朽化が進行しても対応可能であり、特に問題はない

4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に懸念されることを3つ選び、番号を記載してください

\_\_\_\_\_

質問13 診断結果を踏まえた措置の判断(修繕等の実施、供用中止等の判断)はどのように実施していますか。(1つ選択)

①全て職員が自前で実施している  
 ②委託業者等による報告書をもとに職員が判断している  
 ③大学等の第三者による助言を得て判断している → 大学等の第三者の名称をお答えください  
 ④その他(自由記入) → \_\_\_\_\_

質問14 貴担当部署における公共建築物・公共施設について、今後の体制・予算の見通しのもとで、老朽化によるどのような影響が懸念されますか。(複数選択)

①公共建築物等の崩落・落下等による人的な被害  
 ②閉鎖・使用中に伴う日常生活の利便性の低下  
 ③閉鎖・使用中に伴う経済活動の停滞等による経済的損失  
 ④災害時の円滑な救助活動、支援活動の障害  
 ⑤その他(自由記入) → \_\_\_\_\_  
 ⑥懸念はない

質問14-1 質問14で①~⑤(懸念がある)と回答した場合、どのような対応を検討していますか。(複数選択)

①公共建築物・公共施設の利用停止  
 ②公共建築物・公共施設の用途制限(車道を自転車道へ転換するなど)  
 ③公共建築物・公共施設の廃止  
 ④その他(自由記入) → \_\_\_\_\_



**⑤適切な維持管理・更新に向けた取組状況**

**○公共構造物・公共施設の縮小・統合・廃止・転用等**

質問15 貴担当部署において、少子高齢化等の社会構造の変化を踏まえ、公共構造物・公共施設の維持管理・更新の効率化にどのように取り組んでいますか？

以下の①～⑨の取組みそれぞれについて、貴団体の状況として該当するものを選択してください。(複数選択)

また、(1)～(3)を選択した場合は、その事例数、取組概要を簡潔に記載してください。

①転用・用途変更(例:宅地を防災オープンスペースや緑地などへ転換)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

②ローカルスタンダードの導入(例:ガードレール廃材を落石防護柵や降雪期の水路蓋に活用)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

③集約化(例:複数施設の機能集約・統合、公共施設の更新時の合築化)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

④多機能化(例:公共施設の機能向上、インフラツーリズムへの活用、公営住宅の高齢者向け住宅や介護施設等への転用など)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

⑤グレードダウン(機能縮小)(例:4車線道路を2車線及び自転車道へ転換)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

⑥グレードダウン(撤去)(例:老朽化した歩道橋の撤去)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

⑦ グレードダウン(道路の補助対象(大規模修繕・更新対策事業)としている、集約化に伴う撤去)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

⑧ グレードダウン(減築)(例:学校、公営住宅のコンパクト化)

- (1) 取組みを行っている
- (2) 現在地域との合意形成を進めているところ
- (3) 現在内部で検討を行っているところ
- (4) 現時点で検討予定は無い

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

⑨その他(自由記入)

上記以外の取組みがある場合は、取組概要、事例数を記入してください。

取組概要: \_\_\_\_\_  
事例数: \_\_\_\_\_

質問15-1 上記の取り組みを推進するに当たっての問題点や懸念される課題がありますか？(複数選択)

- a. 構造物等の利用者の理解を得ることが難しい
- b. 効率化を図るための知見が不足している
- c. 効率化に必要な予算(国等からの交付金等を含む)の確保が難しい
- d. 住民からの苦情・要望への対処に多くの時間をとられ、維持管理・更新の効率化に意識がまわらない
- e. 問題点や懸念される課題はない
- f. その他(自由記入) →

質問15-2 上記の取り組みをさらに推進するために改善が必要な項目は何ですか？(複数選択)

- ① より実効性のある法制度の整備
- ② 対象施設や対応方針についての指針や指標の提示
- ③ 好事例の横展開
- ④ その他(自由記入) →

質問15-3 質問15で、1つでも「(4)現時点で検討予定は無い」と回答した場合、その理由をお答えください(複数選択)

- ①過去に検討を行ったが、実施を断念したため
- ②検討の必要が無いため
- ③その他(自由記入) →

○人材確保・育成

質問16 貴担当部署における公共構造物・公共施設の維持管理を改善するためには、どのような人材が不足していますか？(複数選択)

- ①点検業務の実施、点検結果を踏まえた健全性の判断(診断)を行うための技術的知見、ノウハウを有する人材
- ②補修の設計や施工のことがわかる人材
- ③点検・診断結果を踏まえ、措置が必要な公共構造物・公共施設の優先順位づけを行うなど、中長期的な視点で資産管理(マネジメント)できる人材
- ④民間企業・大学等が開発・提供する新技術を評価・活用できる人材
- ⑤民間企業・大学等との連携・協力による取り組みを推進できる人材
- ⑥国・都道府県による制度・支援策等を有効活用できる人材
- ⑦現在の人材でも対応は可能
- ⑧その他(自由記入) →

質問17 貴担当部署において、適切な維持管理・更新のために取り入れている人材育成、推進体制の整備に関する取組は何ですか？(複数選択)

- (1) 独自に維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修制度を設けている
- (2) 国や他機関等における維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修制度を活用している
- (3) 業務を通じて維持管理・更新に関する技術的知見を継承(OJT)している
- (4) 維持管理・更新に専任できる部署を設置している
- (5) 維持管理・更新にあたる技術職員を積極的に採用している
- (6) 外部の技術的知見や人材を活用する仕組みを導入している
- (7) 各部署に、経験豊富な職員を必ず配置する
- (8) その他(自由記入) →

質問17-1 (6)を回答した場合、どのような取組を導入していますか？(複数選択)

- a. NPO、ボランティアの活用
- b. OBの活用
- c. 指定管理者制度や包括的民間委託、PPP等を導入
- d. 維持管理・更新に関する専門家を職員として採用(技術職員とは別)
- e. 大学等の研究機関との連携
- f. 産学官の連携組織を設置
- g. 技術者派遣の活用
- h. その他(自由記入) →

○人材育成の取組状況(研修等)

質問18 貴担当部署では、公共構造物・公共施設の維持管理業務を担当する人材の確保・育成のため、どのようなことを実施していますか？(複数選択)

- ①知見習得に向けた研修
- ②国や他の機関における維持管理・更新に関する知見習得に向けた研修制度の活用
- ③維持管理・更新に専任する職員の配置
- ④維持管理・更新に従事する職員(技術職員等)の積極的な採用
- ⑤外部の技術的知見や人材を活用する仕組みの導入
- ⑥その他の取り組みを実施(自由記入) →
- ⑦特に取組を実施していない・できていない

○民間企業・大学等との連携による取り組みの状況

質問19 貴担当部署における公共構造物・公共施設の維持管理に係る課題解決に向けて、民間企業・大学等との連携によりどのような取り組みを進めていますか？(複数選択)

- ①民間企業・大学等との連携により、新技術の開発や新技術導入に向けた検討を進めている
- ②新技術の開発や実証試験に対し、維持管理情報を提供している
- ③新技術の開発や実証試験に対し、実証フィールドを提供している
- ④民間企業・大学等が推進する技術者育成プログラムに協力している
- ⑤その他(自由記入)→

→ ①～⑤いずれかを選択した(取り組みを進めている)場合、連携する具体の企業名、大学名をお答えください。(自由記入)

質問20 貴担当部署において、維持管理の効率化に向けて最新技術の導入や活用等を行っていますか？(1つ選択)

- (1) 最新技術を導入する仕組みを構築し、既に導入している
- (2) 最新技術を導入する仕組みを構築しているところ
- (3) 最新技術の導入は行っていない

※回答頂いた選択肢について補足事項があればご記入ください(自由記入)

質問20-1 (1)、(2)を回答した場合、最新技術の導入のためにどのような取組を行っていますか？(複数選択)

- a. 最新技術に関する国や他機関等における導入事例を収集している
- b. 最新技術の導入のために提案型の入札方式を導入している
- c. 独自に最新技術に関する知見習得に向けた研修制度を設けている
- d. 国や他機関等における最新技術に関する知見習得に向けた研修制度等を活用している
- e. 情報収集機関(研究所等)を設置し、最新技術の動向を収集している
- f. 専門家や有識者との情報交換を行っている
- g. 海外等に調査団を派遣している
- h. その他(自由記入)→

質問20-2 (3)を回答した場合、以下の質問にお答えください

質問20-2-1 最新技術を導入しない理由をお答えください。(複数回答)

- ①最新技術を導入するためにコストが必要となるため
- ②最新技術を導入しても、中長期的な費用の縮減が期待できないため
- ③最新技術に関する情報(技術の概要や有用性等)がないため
- ④最新技術の概要や有用性を判断する人材がいないため
- ⑤最新技術の導入について、国による指針等がないため
- ⑥最新技術を使いこなす人材(職員、建設事業者等)がいないため
- ⑦その他(自由記入)→

質問20-2-2 最新技術の導入のためにどのような取組を期待していますか？(複数選択)

- a. 国や他機関等による最新技術導入に向けた技術的支援(講習会の実施等)や技術的助言
- b. 国や他機関等による最新技術導入に向けた基準等の策定
- c. 国や他機関等による最新技術の認定制度の拡充
- d. 国による技術開発の推進、普及促進
- e. 民間企業による技術開発の促進、普及促進
- f. 産学官連携による技術開発の促進、普及促進
- g. その他(自由記入)→

○共同処理等の活用・検討状況、課題

質問21 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設について、共同処理制度を活用した取り組みを実施していますか？(1つ選択)

共同処理とは、地方公共団体が共同して管理執行を行ったり、地方公共団体の事務の一部の管理・執行を他の地方公共団体に委ねること等をいいます

- ①実施している
- ②実施を予定している
- ③現在、他団体等と調整を進めている
- ④現在、内部で検討している
- ⑤実施の予定はない

質問21-1 質問21で、「①実施している」「②実施を予定している」「③現在、他団体等と調整を進めている」「④現在、内部で検討している」と回答した場合、具体的な取組の内容を選択してください。(複数選択)

- ①協議会 →具体的に
- ②事務の代替執行 →具体的に
- ③一部事務組合 →具体的に
- ④その他 →具体的に

質問21-2 質問21で、「⑤実施の予定はない」と回答した場合、その理由をお答えください。(1つ選択)

- ①共同処理制度を活用する必要性がないため
- ②共同処理制度を活用するための要件・メリットがわからない
- ③その他(自由記入)→

○包括委託の活用・検討状況、課題

質問22 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設について、包括委託を活用した取り組みを実施していますか？(1つ選択)

また、「①実施している」「②実施を予定している」「③現在検討している」場合は、具体的に記入してください(自由記入)

- ①実施している →具体的に
- ②実施を予定している →具体的に
- ③現在検討している →具体的に
- ④実施の予定はない

質問22-1 質問22で①～③と回答した場合、取り組みを推進する際の問題点や懸念される課題はありますか？(自由記入)

【問題点や懸念される課題】

質問22-2 質問22で「④実施の予定はない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

- ①コストが増加する
- ②発注者の事務負担が大きい
- ③入札参加者の負担が大きい
- ④ロットが拡大することで、受注者の受注機会が減少する
- ⑤小規模な公共構造物・公共施設が多く、発注ロットを拡大しても大きなメリットはない
- ⑥予算の担当課が異なるため、一括で発注することは難しい
- ⑦その他

○技術者派遣の活用・検討状況、課題

質問23 貴担当部署が管理する公共構造物・公共施設について、技術者派遣を活用していますか？(1つ選択)

- ①活用している
- ②活用を予定している
- ③現在検討している
- ④活用の予定はない

質問23-1 質問23で「④活用の予定はない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

- ①関心はあるが、メリットが良く分からない
- ②関心はあるが、制度に関する情報が無い
- ③現在の体制で充分であり派遣を受け入れる必要はない
- ④予算がない
- ⑤その他(自由記入)→

○大臣認定資格の活用状況

質問24 国土交通省では、公共工事に関する調査(点検及び診断を含む。)及び設計等に関し、品質の確保と技術者の育成及び活用の促進を図るため、登録申請のあった民間資格について、必要な要件をすべて満たしていることが申請書類において確認された資格を「国土交通省登録資格」(「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格」として登録しています。  
(平成29年2月24日までに211資格を登録。登録された資格の一覧は、次のURLをご覧ください。http://www.mlit.go.jp/common/001120264.pdf )

貴担当部署では、国土交通大臣が認定する技術者資格(認定資格)をどのように活用していますか？(複数選択)

- ①入札参加資格としている
- ②総合評価の評価項目として加算している
- ③その他(自由記入)→
- ④活用していない

質問24-1 質問24で「④活用していない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

- ①技術者資格(認定資格)を知らなかった
- ②技術者資格の(認定資格)の活用方法がわからない
- ③品質確保のため、その他の取り組みを実施している
- ④その他(自由記入)→

○健全性を見る化する取組みの推進状況

質問25 貴担当部署における公共構造物・公共施設について、点検の実施状況、健全性を住民に対し公表する取組は実施していますか(複数選択)

- ①点検の実施状況(実施率など)を公表している
- ②点検結果(健全性)について公表している
- ③点検結果(健全性)に基づく措置等の状況を公表している
- ④その他の情報を公表している(自由記入)→
- ⑤公表していない

質問25-1 質問25で「④公表していない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

その上で、それぞれについて具体的な理由を、自由記入欄に記入してください。

- ①公表する必要はないと考えている →
- ②公表する必要はあると考えているが、公表のための作業が遅れている →
- ③公表する必要があると考えているが、諸事情により、公表しないと判断した →
- ④その他(自由記入)→

○地域住民の理解のための地域住民等との多様な連携状況

質問26 貴担当部署における公共構造物・公共施設の維持管理について、地域住民等と連携した取り組みを推進していますか？(複数選択)

- ①清掃活動等の環境美化活動
- ②地域住民と共同による点検活動
- ③公共構造物・公共施設の安全性や周辺環境の親しみやすさ、重要度などの評価
- ④公共構造物・公共施設の不具合等の情報を自治体に対し報告する活動
- ⑤道路等の簡易補修など、地域が公共構造物・公共施設を管理する活動
- ⑥その他(自由記入)→
- ⑦実施していない

質問26-1 質問26で「⑦実施していない」と回答した場合、その理由を選択してください(複数選択)

- ①地域住民等からの理解が得られない
- ②地域住民の高齢化等、担い手がいない
- ③職員が不足しており、地域住民等との連携を推進することができない
- ④地域住民等に貸与する用具や備品類等をそろえるための予算がない
- ⑤その他

○都道府県による支援策

質問27 【都道府県のみ】貴都道府県におけるインフラの維持・管理に係る市区町村に対する支援策について該当する項目を選択してください。(複数選択)

その上で、選択した項目について、取組概要を自由記入欄に記入してください。  
※貴都道府県における建設技術支援センター等による支援を含めてお答えください。

- ①技術研修実施や技術者派遣等の技術支援 →
- ②共同処理に係る体制構築のための支援 →
- ③点検、修繕等の代替執行等の実施 →
- ④国による支援策(技術者派遣制度等)に係る情報提供 →
- ⑤その他(自由記入)→

○都道府県で独自に運用・協力している技術者育成や資格プログラム(ME※等)の状況

※メンテナンスエキスパート(ME)とは、地域のインフラ維持管理技術を高めるため、一部の地域で大学等を中止に実施している技術者養成プログラムの修了者のこと

質問28 【都道府県のみ】貴都道府県では、人材確保・育成のため、市区町村や民間企業、地域住民に対する独自の支援策を実施していますか？

貴都道府県における建設技術支援センター等による支援を含めてお答えください。(複数選択)

- ①市区町村職員を対象に、技術研修を実施している
- ②地域の民間企業を対象に、資格取得に向けた技術研修を実施している
- ③地域住民を対象に、維持管理に関する知識や技術習得のための研修を実施している
- ④その他(自由記入)→
- ⑤独自の取り組みは実施していない

**⑥維持管理・更新において国に求める事項**

**○適切な維持管理・更新を推進するために必要な取組**

質問29 貴担当部署において、適切な維持管理・更新を推進するために必要な取組は何ですか？（複数選択）

また、適切な維持管理・更新を推進するために必要な取組として4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に必要と考えられる取組を3つ選び、記載してください。

- (1) 長寿命化計画等に基づく予防保全的管理の導入
- (2) 点検、診断、補修、更新のPDCAサイクルによる維持管理・更新の実施
- (3) 職員の技術力向上に向けた実地研修等の実施
- (4) 維持管理・更新に対応するための人材（職員）の育成
- (5) 維持管理・更新に対応する委託業者の技術やスキルの向上
- (6) 効率的な維持管理・更新のためのマニュアル等の策定
- (7) 構造物・施設の現状（老朽化状況等）に対する行政担当者の適切な理解の促進
- (8) 構造物・施設の現状（老朽化状況等）に対する利用者の適切な理解の促進
- (9) 維持管理・更新に活用可能な国等からの交付金等の拡充
- (10) 維持管理・更新に対する民間資金の導入
- (11) 法律や技術基準の改定
- (12) 新技術や新たな手法の導入
- (13) その他（自由記入） →
- (14) よくわからない

4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に必要な取組を3つ選び、番号を記載してください

--	--	--

質問29-1 (1)～(11)の取組のうち、貴団体における取組の推進に向け国に支援を期待するものは何ですか？（複数選択）

また、国に支援を期待するものとして4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に期待する取組を3つ選び、記載してください。

- ① 長寿命化計画等に基づく予防保全的管理の導入
- ② 点検、診断、補修、更新のPDCAサイクルによる維持管理・更新の実施
- ③ 職員の技術力向上に向けた実地研修等の実施
- ④ 維持管理・更新に対応するための人材（職員）の育成
- ⑤ 維持管理・更新に対応する委託業者の技術やスキルの向上
- ⑥ 効率的な維持管理・更新のためのマニュアル等の策定
- ⑦ 構造物・施設の現状（老朽化状況等）に対する行政担当者の適切な理解の促進
- ⑧ 構造物・施設の現状（老朽化状況等）に対する利用者の適切な理解の促進
- ⑨ 維持管理・更新に活用可能な国等からの交付金等の拡充
- ⑩ 維持管理・更新に対する民間資金の導入
- ⑪ 法律や技術基準の改定
- ⑫ 新技術や新たな手法の導入
- ⑬ その他（上記間で記載の取組）
- ⑭ 国からの支援は不要（期待しない）

4つ以上選択された場合は、回答頂いた選択肢のうち特に期待する取組を3つ選び、番号を記載してください

--	--	--

質問30 貴担当部署において、維持管理・更新における独自の取組、力を入れている取組について記載してください。

なお、ここで記入頂いた取組については、今後予定されるインフラメンテナンス戦略小委員会でご紹介させていただく場合があります

（自由記入）

**○その他、自由記入**

質問31 その他、お気づきの点や、ご意見などがございましたら記載してください。

（自由記入）

- ◆当分野のアンケートは以上です。ご回答いただき、誠にありがとうございました。
- ◆とりまとめ担当部署への提出をお願いいたします。